

川崎汽船、ベトナム合併会社で完成車物流開始

Edited By LogisticsToday On 2016/11/07



川崎汽船は7日、ベトナムのホーチミンで完成車を対象とした物流サービスを10月末に開始したと発表した。自動車販売が拡大するアジアの新興国需要を取り込み、輸入乗用車、トラック、建設機械向けの付加価値の高いサービスを提供する。

川崎汽船と現地物流企業の合併会社がホーチミン港隣接の工業団地で2万平方メートルの土地を取得し、自動車専用のプロセスセンターを開設した。



第一段階として、10月末から通関、車両認証登録、保管業務を開始し、日系自動車メーカー向けにサービスを提供

している。2017年1月からは部品の装着や塗装、洗車などの納車前点検、ディーラーへの配送などサービスを拡充する。

ベトナムで完成車向けの総合物流サービスを行うのは川崎汽船が初めて。同社はインドネシア、タイ、シンガポール、インド、オーストラリア、ブラジルなどで陸送、ターミナル、納車前点検などの完成車物流サービスを提供している。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/263266>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.